

# ことば れいはい み言葉の礼拝（一人、または少人数で祈る主日のため）

一人でこの式を用いる場合には、すべての部分を一人で唱える。（ただし、世界の教会との連帯のうちに祈っているしるしとして、黙読ではなく声に出して唱えるとよい。）  
立つ、座る、ひざまずくなど、祈りの場所と状況により適当な姿勢をとる。

## ともに集う

司式者 初めに、世界が闇であったとき、神は言われた。「光あれ」

会衆 そして、光があった （創 1:1-3）

司式者 初めに、静けさの中で、言は神とともにあった

会衆 言は、神であった （ヨハネ 1:1）

司式者 神は、その独り子を世にお遣わしになった

会衆 その方によって、わたしたちが生きようになるためである （Iヨハネ 4:9）

## くあらた いの 悔い改めの祈り

司式者 神はその独り子をお与えになったほどに、世を愛してくださいました。この神の愛に応えるため、自らを省み、ともに罪の赦しを祈りましょう

しばらく自らを省みた後、以下の祈りを唱える。

一同 憐れみ深い神よ、わたしたちは、してはならないことをし、しなければならぬことをせず、思いと、言葉と、行いによって、あなたと隣り人に対して多くの罪を犯しています。どうか罪深いわたしたちをお赦してください。新しい命に歩み、み心に従い、み栄えを現すことができますように、救い主イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

続いて次を歌いまたは唱える。

## だいえいこう うた 大栄光の歌

いと高きところには神に栄光、地にはみ心にかなう人びとに平和がありますように。

全能の父、天の王、主なる神よ、主を拝み、主に感謝し、主の栄光をほめたたえます。

父の独り子・主イエス・キリスト、世の罪を除く神の小羊・主なる神よ、わたしたちに憐

れみをお与えください。父の右に座しておられる主よ、わたしたちの祈りを受け入れてください。

イエス・キリストよ、主のみ聖、主のみ王、主のみ聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに、最も高くおられます アーメン

とく とう  
特 禱

## ともに聞く

司式者 聖書のみ言葉を聞きましょう

以下の日課（聖餐式聖書日課）から、適切なものを用いる。

だい ろうどく  
第1朗読（旧約聖書）

し へん  
詩 編

だい ろうどく  
第2朗読（使徒書）

## 福音書

朗読者 主は皆さんと共に

会衆 また、あなたと共に

朗読者 聖 による福音書 第 章 節以下に記された、主イエス・キリストの福音。主に栄光

会衆 主に栄光がありますように

～福音書朗読～

朗読者 主に感謝

会衆 主に感謝します

## 使徒信經

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。

また、その独り子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によって宿り、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみがえり、天に昇られました。そして全能の父である神の右に座しておられます。そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます。

また、聖霊を信じます。聖なる公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の命を信じます アーメン

## 平和の挨拶

司式者 キリストはわたしたちの平和です

会衆 わたしたちは主のみ名によって出会い、主の平和を分かち合います

司式者 平和の挨拶を交わしましょう

ここで、「主の平和」と唱えて挨拶を交わす。

## 献げもの

ここで次の言葉を用いてもよい。あるいは他のふさわしい言葉か聖句を用いてもよい。

司式者 主の救いのみ業に感謝し、ともに賛美を献げましょう

信施はここで集める。その間に聖歌を用いてもよい。

信施を献げるときは、以下の言葉を歌いまたは唱えてもよい。

## 聖歌

司式者 すべてのものは主<sup>しゅ</sup>の賜物<sup>たまもの</sup>

一同 わたしたちは主<sup>しゅ</sup>から受<sup>う</sup>けて主<sup>しゅ</sup>に献<sup>ささ</sup>げたのです アーメン

## ともに祈<sup>いの</sup>る

代祷者 新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のために祈りましょう  
いつくしみ深い神よ、  
新型コロナウイルスの感染拡大によって、  
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。  
病に苦しむ人に必要な医療が施され、  
感染の終息に向けて取り組むすべての人、  
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。  
亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、  
尽きることのない安らぎに満たされますように。  
不安と混乱に直面しているすべての人に、  
支援の手が差し伸べられますように。  
希望の源である神よ、  
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、  
世界のすべての人と助け合って、  
この危機を乗り越えることができるようお導きください。  
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可の祈り。一部省略)

代祷者 世界の教会とわたしたちの教区のために祈りましょう。  
本日はことに、  
アングリカン・コミュニオン：  
エルサレム教区：  
メリーランド教区：  
東京教区：  
これらの教会、また世界に広がるすべての教会を覚えて祈ります

一同 主よ、お聞きください

代祷者 世界の国々の正義と平和のために祈りましょう。

争い・分裂のうちにある、またそれを引き起こしている国々とその指導者の悔い改めのために不正義、不平等、人間の尊厳を傷つける搾取、傲慢や強欲、ますます一般化する無関心を私たちが取り除くことができるように祈ります

一同 主よ、お聞きください

代祷者 わたしたちの教会と地域社会のために祈りましょう。

わたしたちの所属する教会のため、教会の置かれた地域社会のため、自分の家が属する地域社会のために祈ります

一同 主よ、お聞きください

代祷者 苦しみや悲しみのうちにある人びとのために祈りましょう。

心や体に病を持つ人びとのため

孤独な人、愛する人を失った人、抑圧・虐待されている人びとのため

家や食べ物がない人、貧困のうちにある人、生活に必要なものが与えられない人びとのため

難民、囚人、また犯罪被害者のため

事故や過失により傷を負った、また他の人に傷を負わせた人びとのため

その他、多くの悩み・悲しみ・苦しみのうちにある人びとのために祈ります

一同 主よ、お聞きください

代祷者 世を去った人びとのために祈りましょう。

世を去ったすべての人の、あなたの永遠のみ国における平安を祈ります

一同 主よ、お聞きください

代祷者 憐れみ深い神よ、あなたは私たちを知り、私たちを愛し、私たちの祈りをお聞きくださいます。私たちが、いつもあなたとの交わりのうちにあり、喜びをもって仕えることができますように。み子イエス・キリストのみ名によってお願いいたします

アーメン

## しゅ いの 主の祈り

てん  
天におられるわたしたちの父よ、

な せい  
み名が聖とされますように。

くに き  
み国が来ますように。

みこころが てん おこな  
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。

わたしたちの ひ ごとの かて きょう  
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの つみ  
わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人<sup>ひと</sup>をゆるします。

わたしたちを ゆうわく  
わたしたちを誘惑におちいらせず、

あく すく  
悪からお救いください。

くに ちから えいこう えいえん  
国と力と栄光は、永遠にあなたのものです アーメン

## かん しゃ 感謝

すべてのものの みなもと  
すべてのものの源である神よ、あなたは遠く離れていたわたしたちを、み子との出会い  
をとおして しゅ いえ まね  
をとおして主の家に招いてくださいました。このあなたの愛に感謝し、み名をほめたたえ  
ます。あなたからいただいた みことば めぐ へいわ  
ます。あなたからいただいたみ言葉と恵みと平和を、わたしたちがすべての人びととわか  
ち合うことができますように。そして せいれい みちび  
ち合うことができますように。そして聖霊の導きにより、あなたの光でこの世界を照ら  
す はず たら  
す働きにあずからせてください。また与えられた希望を かわる こと なく 保たせ、すべての  
ものが み名をほめたたえることができますように、 しゅ  
ものがみ名をほめたたえることができますように、主イエス・キリストによってお願い  
いたします アーメン

## しゅ い 主とともに行く

終わりに司式者は次のように言う。

しゅ  
主イエス・キリストの めぐ しみ  
主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、わたしたちとともにありますよう  
に。アーメン (Ⅱコリント 13:13)

## はけん しょうわ 派遣の唱和

司式者 しみ ひと  
司式者 神と人<sup>ひと</sup>とに仕えるために行きましょう

会衆 しゅ な  
会衆 主のみ名によって アーメン